



# ふくしま

## 市議会だより

Vol.204

### 今回の主な内容

- ここが聞きたい一般質問……2
- 常任委員会審査議案………4
- 4月30日、6月25日緊急会議の常任委員会審査議案………5
- 議案等の審議結果………6
- 政務活動費収支実績報告……7
- 6月定例会議の議案審議ほか…8



### 6月定例会議を開きました <6月1日～6月12日(12日間)>

#### 6月1日 開会

##### 本会議・委員会

- ・市長から議案27件、報告9件を提出後、提案理由を説明
- ・先議議案の審議、各常任委員会審査、採決(期間中追加議案5件)

#### 6月5日・8日

##### 本会議(一般質問)

- ・9人の議員が登壇し、議案や市政の諸課題に関して質疑、応答

2～3ページ

#### 6月9日～10日

##### 委員会

- ・各常任委員会を開催し、議案や請願を審査

4ページ

#### 6月12日 閉会

##### 本会議

- ・各常任委員長から審査の経過と結果の報告後、討論、採決
- ・追加議案の審議、討論、採決

6・8ページ



### 議会トピックス



## 新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書を提出

4月22日、新型コロナウイルス感染症対策において、これ以上の感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守るための市の方策について、市長に対し緊急要望を行いました。

#### 要望内容

1. 市民の命を守る  
～さらなる感染拡大の防止と医療崩壊を招かないための方策～
2. 子どもたちの密集過剰な環境の解決  
～放課後児童クラブ等～
3. 市独自の経済・雇用対策
4. 国補助事業の早急かつ円滑な推進
5. 中核市であることを活かした迅速な情報収集と市民への情報提供

## 4月30日・6月25日に緊急会議を開催

新型コロナウイルス感染症関連緊急支援策等を早急に実施するため、関連する補正予算等を審議しました。

詳しくは、5・6ページをご覧ください。



市長へ緊急要望書を提出しました。

QRコードから  
要望書をご覧  
いただけます。



ここが聞きたい!

# 一般質問Q&A

一般質問とは？  
議員が、市民の皆さんの生活にかかわる身近な市政の課題に対して質問を行います。



## くらし・安全

### 避難所としての

### 宿泊施設の活用と課題

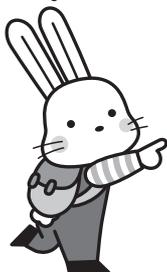


二階堂 利枝

**Q** 新型コロナウイルス感染症対応の災害時の避難所として、ホテルや旅館を活用する効果と課題は。

**A** 従来の避難所では、密集を避けられないため、災害時に市民が躊躇なく避難行動をとれる一つの手法として有効である。

宿泊施設の活用にあたっては、受け入れ対象者の把握や市民への周知の調整を必要とする課題もあることから、受け入れ可能な宿泊施設とその収容可能人数なども考慮しながら、今後、旅館ホテル組合とも実施に向けた協議を進める。



### 新型コロナウイルス

### 感染症対策の概要

石原 洋三郎



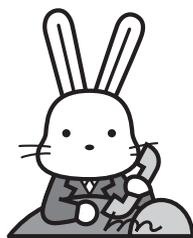
**Q** 新型コロナウイルス感染症の拡大による市民からの意見を、どのように受け止めてきたのか。

**A** 対策本部を立ち上げ、感染拡大防止をはじめ、市民生活支援や地域経済対策に努めてきた。

2月5日に相談専用電話を開設、同7日に帰国者・接触者相談センターを設置、感染の不安を抱える方からの相談に対応するとともにPCR検査体制の強化を図った。

4月17日に本庁舎1階に生活相談窓口を設置、個人からの感染症や生活支援、事業者からの事業資金確保などの相談があり、市営住宅への入居支援や就職支援、飲食店舗への支援につなげた。

今後引き続き、市民に寄り添った施策の展開に取り組む。



## 産業・経済

### 地方創生臨時交付金の

### 活用状況

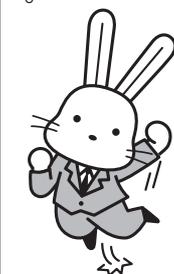
後藤 善次



**Q** 臨時交付金の活用は、新しい生活様式に見合った業務内容の

改善など、ピンチをチャンスに変える絶好の機会でもあるが、どのように活用したのか。

**A** 新たなビジネスモデル創出支援事業に活用し、ICT活用などによる電子決済やネット通販参入、ドライブスルーやテイクアウト方式の導入に伴う受け渡しカウンター設置費用など、新しい生活様式に沿った取り組みを行う中小企業者に対して、業種を問わず広く支援する。



### 道の駅開業に向けた

### 施設運営の具体的内容



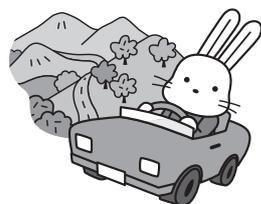
宍戸 一照

**Q** 福島市地域振興施設道の駅の開業に向けて、市が指定管理者と行う施設運営の具体的な協議内容

**A** 道の駅を地域産業の新たな拠点とするため、新商品などのテストマーケティングの場として、消費拡大や地場産業の育成についての協議を行ったり、地域への波及効果を高めるため、道の駅の来場者を周辺地域に広く誘導する仕掛けづくりなどの施設運営に関する協議を行う。

また、屋内子ども遊び場が近接していることから、相乗効果による関連購買および来場者数の向上、びよ

んぴよんドームなどの周辺施設との連携や料金の在り方を含めた施設運営について、協議・検討する。



## 福祉・健康

### 準要保護者への

### 学校給食費相当分の支給

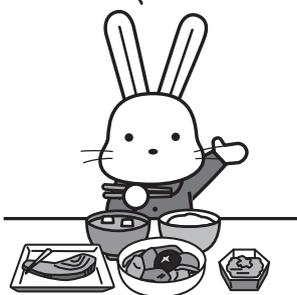
小熊 省三



**Q** 学校給食費の取り扱い事務連絡に基づき、就学援助制度を利用する準要保護者に学校給食費相当分を支給すべきでは。

**A** 学校給食費に係る就学援助は、保護者への金銭給付ではなく、実質、学校給食そのものを現物給付として提供している。

就学援助制度は、就学に係る経済的負担の軽減を図ることを目的としており、就学援助を受けている準要保護家庭に、学校生活で生じていない負担を学校給食費相当分として、金銭で支給することは考えていない。





**PCR検査外来を  
先行して設置した理由**  
沢井 和宏

**Q** 市が発熱外来ではなく、PCR検査外来を先行させて設置した理由は。

**A** 新型コロナウイルス感染症の発生が確認されて以降、多くの医療機関にて、受付時間または動線や待合室などの場所を分け、医師などは、感染防御対策をした上で発熱外来の機能をもって患者を診察していた。その際、感染者を早期発見するためには、PCR検査体制の整備が必要と判断された。

これにより、帰国者・接触者外来で、早急に治療が必要と判断した方は、CT検査などとPCR検査採取を行い、感染リスクが高いが軽症の方は、PCR検査採取のみを行うこととし、PCR検査専用外来を設置した。



**いきいきももりん体操  
活動再開への支援**  
二階堂 武文

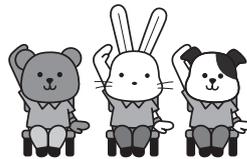
**Q** 今後のいきいきももりん体操の活動再開に向けた支援は。

**A** 国および県の緊急事態宣言解除を受け、5月25日付けで活動

団体に対し、感染拡大に留意した活動方法についての周知を行った。

手洗いなどの手指衛生、咳エチケットの励行などの基本的な感染防止対策とともに、3密を避け、人との距離を確保すること、体操前後の発声などに注意すること、体操後の交流などは極力行わないこと、当日の参加者名簿を作成し保管することなどの対策を講じることにより、活動を再開することとしている。

また、各団体の課題に寄り添った支援が実施できるよう地域包括支援センターに対し、協力依頼している。

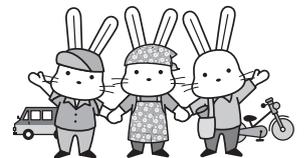


**放課後児童クラブへの  
きめ細かな支援**  
佐々木 優

**Q** 放課後児童クラブから、クラブの重要性を改めて理解してほしいという声があるため、市として各クラブの声を聴いて、きめ細かな支援を行うべきでは。

**A** 放課後児童クラブとの意見交換の機会として、クラブの代表者会議や学童クラブ連絡協議会の役員との懇談会、毎年、半数のクラブを対象とする現地調査などがあり、運営状況や課題などを把握するとともに、各クラブからの悩みや相談対応にあたっている。

引き続き、連携を密にし、相談しやすい環境を整え、きめ細かな支援に努める。



**まちづくり**



**福島駅東口地区市街地  
再開発事業の現計画**  
石山 波恵

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策による新しい生活様式に変わる中、福島駅東口地区市街地再開発事業の現計画に影響はあるのか。

**A** 福島駅東口地区市街地再開発事業は、現計画に新しい生活様式を盛り込みながら、具体的な対応策について、再開発準備組合と協力して検討していく。

なお、福島駅前の顔として長年親しまれてきた中合の閉店など、再開発事業を進める上で懸念材料はあるが、関係機関との連携を図りつつ、魅力あるテナントの招致と再開発事業の前倒しに努め、再開発事業の円滑な推進に努力する。



**～議会の新型コロナウイルス感染症対策～**

6月定例会議における本会議の傍聴は、発熱などで体調がすぐれない方にはご遠慮いただくとともに、マスクの着用と入場時の消毒液による手洗い、ご連絡先の記載にご協力いただきました。

また、委員会の傍聴は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策が十分にとれないため中止しました。

議場は、傍聴席や議席などの間隔を広げて配置するとともに、適宜窓を開け、換気を行いました。

例年5月に開催している春の議会報告会・意見交換会は、実施を見送っており、秋の開催については、今後、市議会だより、市議会ホームページなどでお知らせいたします。



傍聴席は間隔を広げて配置しました

# 常任委員会の審査

※6月定例会議において、4つの常任委員会が開かれ、本会議で付託された議案および請願の審査を行いました。各常任委員会に付託された議案の中から主な内容をお知らせします。

## 総務

### ◆非常備消防管理費

市街地浸水想定区域の水防活動用として配備されている第3分団旭町、第5分団南町、第7分団渡利のゴムボートを更新するとともに、阿武隈川沿いの浸水想定区域を管轄する第8分団杉妻、第10分団岡山、第11分団鎌田、第12分団瀬上へ新たにゴムボートを配備する。



### ◆福島市税条例等の一部改正

全てのひとり親家庭に対して公平な税制を実現する観点から、婚姻歴の有無による不公平や男性のひとり親と女性のひとり親の間の不公平を解消するため、個人市民税に未婚のひとり親を含む、生計を一にする子を有するひとり親に対し、性別に関わらず一律30万円の控除額としたひとり親控除を設ける。

## 文教福祉

### ◆ICT教育フューチャービジョン推進事業費

国のGIGAスクール構想の加速に呼応し、児童生徒1人1台の端末導入の計画を2カ年前倒して整備するなど、学校教育におけるICT環境の整備を強力に進めるもの。また、災害や感染症の発生時における学校の臨時休業などの緊急時においても、ICTを活用した学びができる環境の実現に向けて取り組む。

### ◆福島市受動喫煙防止条例

健康増進法に定めるもののほか、受動喫煙の防止に関し必要な事項を定めることにより、受動喫煙による市民の健康への悪影響を未然に防止し、健康増進を図ることを目的とする。

受動喫煙防止重点区域を指定して区域内喫煙を制限するとともに、違反者に対する指導、命令を行い、従わない場合には過料を科す。



## 経済民生

### ◆ふくしま市民生活エールクーポン事業費

新型コロナウイルス感染症により自粛生活を余儀なくされた市民への感謝と生活を支援し、さらには停滞する地域経済の回復を図るため、市内登録店で利用できる市民生活エールクーポンを発行する。

7月中旬に1人1セットの購入引換券を送付し、販売店でクーポンを購入する。また、6月30日まで市内の小売店、飲食店、旅館など、幅広く利用できる店舗を募集する。



### ◆福島市地域振興施設道の駅条例

市民および道路利用者などの休憩の場を提供するとともに地域情報などの発信および地域産品などの販売による地域産業の振興を図るため、地域振興施設道の駅を設置する。

## 建設水道

### ◆地域公共交通支援事業費

新型コロナウイルス感染症の感染拡大などにより、タクシーや貸し切りバスなどの利用者が7割程度減少していることから、事業活動に影響を受けている福島市内の交通事業者に対し、車検費用などの車両維持に係る固定経費を支援し、市民生活に必要な不可欠な地域公共交通を維持する。

### ◆財産取得

取得後29年が経過した除雪グレーダについて、補修用部品の供給期限が過ぎており、経年劣化に起因する損傷などが発生した場合、降雪時に稼働不能になることが考えられるため、将来にわたって安定的に冬期間の円滑な道路交通を確保し、市民生活の安全性や快適性の向上を図る目的で新たに取得する。



## 常任委員会の審査 ～新型コロナウイルス感染症関連緊急支援策等～

※4月30日および6月25日の緊急会議において、各常任委員会が開かれ、本会議で付託された議案の審査を行いました。各常任委員会に付託された議案の中から主な内容をお知らせします。

### 総務

#### ◆4月30日緊急会議：避難所対策費

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、自然災害が発生し、避難所を開設する場合における感染症対策費用として、サージカルマスク、アルコール消毒液、間仕切りパーティション、非接触型体温計を購入する。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大を想定した防災訓練

#### ◆6月25日緊急会議：支所等感染防止対策費

新型コロナウイルス感染症対策として、各支所、出張所の執務室、会議室の換気を行うため、サーキュレーターを48台購入し、窓や扉の開放と併せ空気の循環を行う。

### 文教福祉

#### ◆4月30日緊急会議：PCR検査専門外来支援事業

受診者の増加を見据えた検査体制の強化を図るため、新型コロナウイルス感染症のPCR検査のための検体採取を専門的に行う外来を設置する医療機関2カ所に対し、1医療機関の上限額を600万円として、プレハブなど施設の設置費用や管理運営に対し助成金を交付する。



PCR検査外来のデモの様子

#### ◆6月25日緊急会議：妊婦のPCR検査支援事業費

福島市の医療機関にて分娩予定の妊婦で、新型コロナウイルス感染症に対して不安を抱え検査を希望する方を対象として、PCR検査の費用を補助する。

医療機関において、かかりつけ産婦人科医と相談のうえ、本人が希望する場合に分娩前のPCR検査を行う。

### 経済民生

#### ◆4月30日緊急会議：飲食店営業継続支援事業費

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、福島市内の飲食店が売上高の減少により深刻な影響を受けていることを踏まえ、入居する賃貸物件の賃料などの固定経費を支払う飲食店に対し、固定経費の支払いを支援する。



#### ◆6月25日緊急会議

##### ①街なか空き店舗リノベーション支援事業費

中合福島店の閉店に伴い退店するテナントを中心に市街地へ誘導し、雇用の場の確保と賑わいを創出するため、中心市街地の空き店舗へ移転する事業者に対し、必要な改修などのリノベーションを行うための費用を補助する。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式へ対応するために既存店舗から中心市街地の空き店舗へ移転する事業者に対しても、同様に補助する。

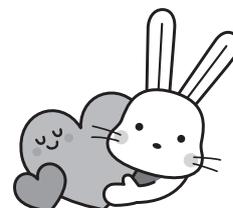
##### ②財産取得（福島市古関裕而記念館駐車場用地）

連続テレビ小説の放映を契機に増加している古関裕而記念館の来館者や音楽堂の駐車場不足に対応するため、施設隣接地に新たな駐車場用地を取得し、大型バス10台および普通車130台の駐車場を新たに整備する。

### 建設水道

#### ◆4月30日緊急会議：住宅入居支援事業費

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による解雇、離職などやむを得ない理由により、現に居住している住居からの退去を余儀なくされる方を対象に市営住宅を無償で提供するため、当該市営住宅の入居に要する修繕を行う。



# ～議案等の審議結果～

結果欄：○→原案可決、同意、認定、採択  
×→原案否決、不同意、不認定、不採択

## 4月30日緊急会議

[市長提出議案 / 5件]



QRコードから、  
各議案の概要を  
ご覧いただけます。



区分	件名	結果
補正予算案	福島市一般会計(第1号)	○
条例制定案	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税の減免に関する条例 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する介護保険料の減免に関する条例	○
条例改正案	福島市国民健康保険条例 福島市後期高齢者医療に関する条例	○

## 6月定例会議

[市長提出議案 / 29件]

区分	件名	結果
補正予算案	福島市一般会計(第2号)、福島市一般会計(第3号)、福島市国民健康保険事業費特別会計、福島市介護保険事業費特別会計	○
条例制定案	福島市地域振興施設道の駅条例 福島市受動喫煙防止条例	○
条例改正案	福島市公告式条例 福島市交通安全対策会議条例 議会議員の議員報酬等に関する条例 市長等の給与に関する条例 福島市税条例等 福島市固定資産評価審査委員会条例 福島市手数料条例 福島市土湯温泉まちおこしセンター条例 福島市土湯温泉観光交流センター条例 福島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例 福島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例 福島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 福島市国民健康保険税条例 東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例 令和元年台風第19号関連災害による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例 福島市介護保険条例 東日本大震災による被災者に対する介護保険料の減免に関する条例 令和元年台風第19号関連災害による被災者に対する介護保険料の減免に関する条例	○
人事案件	農業委員会委員任命 ※委員の氏名は、8ページに記載 固定資産評価審査委員会委員選任(小賀坂孝司氏)	○
その他	損害賠償の額の決定並びに和解 財産取得(除雪グレーダ) 財産処分(福島おおぞうインター工業団地(D区画))	○

[委員会、議員提出議案 / 3件]

区分	件名	結果
条例改正案	福島市議会政務活動費の交付に関する条例	○
意見書案	地方財政の充実・強化を求める意見書 被災児童生徒就学支援等事業の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	○

[請願・陳情 / 1件]

区分	件名	結果
請願	国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書提出方について	○

## 6月25日緊急会議

[市長提出議案 / 2件]

区分	件名	結果
補正予算案	福島市一般会計(第4号)	○
その他	財産取得(福島市古閑裕而記念館駐車場用地)	○

# 令和元年度政務活動費の収支実績をお知らせします

- ・政務活動費は、調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、福島市から各会派に対して交付されます。
  - ・会派の所属議員数に月額10万円を乗じて得た額が交付され、残金が生じた場合は返還しております。
- なお、令和元年度は、議員改選前後における各会派の収支実績となっております。

## <平成31年4月～令和元年7月分>

単位：円

会派名	真政会	ふくしま市民21	公明党 福島市議団	日本共産党 福島市議会 議員団	創政クラブ 結	社民党・ 護憲連合	みらいの会	福島新政 クラブ	全体合計
議員数	12人	6人	4人	4人	4人	3人	1人	1人	35人
収入									
交付額	4,800,000	2,400,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,200,000	400,000	400,000	14,000,000
内訳									
利子	22	4	4	4	3	2	3	4	46
収入合計	4,800,022	2,400,004	1,600,004	1,600,004	1,600,003	1,200,002	400,003	400,004	14,000,046
支出									
内訳									
調査研究費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
活動旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広報費	1,104,120	1,255,789	826,200	887,186	597,240	812,997	0	0	5,483,532
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料購入費	27,888	43,762	4,104	65,924	0	0	0	0	141,678
事務費	534,794	49,254	120,267	288,820	211,723	152,765	36,057	27,210	1,420,890
支出合計	1,666,802	1,348,805	950,571	1,241,930	808,963	965,762	36,057	27,210	7,046,100
収支差引額 (市への返還金)	3,133,220	1,051,199	649,433	358,074	791,040	234,240	363,946	372,794	6,953,946

## <令和元年8月～令和2年3月分>

単位：円

会派名	真結の会	真政会	ふくしま市民21	公明党 福島市議団	日本共産党 福島市議会 議員団	社民党・ 護憲連合	全体合計
議員数	10人→9人	8人→9人	6人	4人	4人	3人	35人
収入							
交付額	7,300,000	7,100,000	4,800,000	3,200,000	3,200,000	2,400,000	28,000,000
内訳							
利子	18	15	10	7	6	6	62
収入合計	7,300,018	7,100,015	4,800,010	3,200,007	3,200,006	2,400,006	28,000,062
支出							
内訳							
調査研究費	0	0	0	8,000	0	0	8,000
研修費	0	0	35,000	42,500	37,000	20,000	134,500
活動旅費	1,298,550	2,519,820	1,436,500	424,500	276,450	89,000	6,044,820
広報費	2,117,731	1,948,177	1,338,039	1,660,285	1,521,412	1,006,665	9,592,309
広聴費	0	19,600	0	0	0	16,260	35,860
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	72,600	72,600
資料購入費	36,492	69,723	134,070	4,104	125,737	42,468	412,594
事務費	991,687	1,006,112	577,854	308,367	441,988	434,953	3,760,961
支出合計	4,444,460	5,563,432	3,521,463	2,447,756	2,402,587	1,681,946	20,061,644
収支差引額 (市への返還金)	2,855,558	1,536,583	1,278,547	752,251	797,419	718,060	7,938,418

収支報告書、領収書などは、市役所1階「市民情報室」や「市議会ホームページ」において閲覧できます。



QRコードから政務活動費についてご覧いただけます。



### 主な使途項目の説明

- 研修費：研修会を開催するために必要な経費、団体などが開催する研修会への参加に要する経費
- 活動旅費：調査研究活動に必要な旅費などに要する経費
- 広報費：市政について住民に報告するために要する経費
- 事務費：調査研究活動のために必要な事務に要する経費

### 《お詫びと追記》

市議会だより203号（令和2年5月1日発行）の一部に記載漏れがありました。お詫びして追記いたします。追記内容は下記のとおりです。

8ページ「議案等の議決結果」のうち、人事案件で同意した委員および候補者の氏名

- ◆固定資産評価審査委員会委員 永山裕己氏
- ◆財産区管理委員（飯坂町財産区）鈴木浩子氏
- ◆人権擁護委員候補者 尾下住江氏、鈴木純子氏

6月  
定例会議

初日に  
議案を先議

議員の6月期の期末手当を20%減額し、  
新型コロナウイルス感染症対策財源に充当など

先議した議案

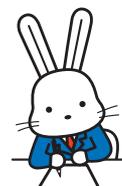
- 令和2年度福島市一般会計補正予算（第2号）
- 議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定の件
- 市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件

新型コロナウイルス感染症対策に呼応し、速やかな対応を図るための議案として6月1日の開会日に審議しました。市長の提案理由の説明の後、所管する常任委員会による審査を経て、同日、全会一致で原案のとおり可決しました。

6月  
定例会議

～最終日に追加議案を審議～

議員の政務活動費を令和2年10月から令和3年3月まで10%減額する条例改正案など議員提出議案3件と市長提出の人事案件2件が追加で審議され、原案のとおり可決・同意しました。



6月  
定例会議

同意した  
人事案件のうち

農業委員会委員

六戸	佐藤	齋藤	小山	古関	黒澤	菅野	加藤	尾形	大宮	阿部	吾妻	農業委員会委員
	秀雄	貴裕	正雄	恵子	久夫	善晴	良子	寅昭	篤司	哲也	良博	
氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	
渡邊	渡邊	油井	安田	菱沼	芳賀	野崎	浪岡	中村	高橋	関	柴山	
	俊春	妙子	善喜	美恵	正寿	俊幸	真澄	謙一	守保	健一	栄重	
氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	

9月定例会議予定

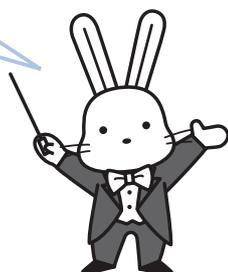
日	月	火	水	木	金	土
		1 本会議 (定例日)	2	3 休会 (議案調査)	4	5
6	7	8 本会議 (一般質問)	9	10	11 常任委員会	12
			議会運営委員会	決算特別委員会 (全体会)	議会運営委員会	
13	14 常任委員会	15 決算特別委員会 (分科会)	16	17 決算特別委員会 (全体会・分科会)	18 休会 (事務整理)	19
20	21 (敬老の日)	22 (秋分の日)	23 議会運営委員会	24	25	26
			本会議 (採決等)			

QRコードから一般質問など本会議の録画中継、本会議中はライブ配信をご覧くださいいただけます。



- ◆本会議は午前10時から開会予定です。
- ◆日程および開会時間は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局(電話024-525-3776)までお問い合わせください。
- ◆9月定例会議で審議する請願・陳情の締め切りは、9月2日(水)午前11時です。

市議会のHPはQRコードから



◆市議会広報に関するご意見をお寄せください。  
〒960-8601 福島市五老内町3番1号  
電話 024-525-3776 FAX 024-534-2520  
福島市議会 広報委員会あて

◆市議会ホームページをご覧ください。  
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>  
発行：福島市議会 編集：広報委員会

